

峰友通信

発行責任者／本部役員一同
川西市萩原台西2丁目324
電話〇七二(七五七)八八二六

第7号
2003年11月新

読書の秋、食欲の秋、スポーツの秋、
秋にはいろいろありますが、あなたの秋はどんな秋ですか？

「不思議なチカラⅡ」

峰友会長
丸野 俊一



平成15年度峰友会運営方針

平成15年度峰友会運営方針

(1) 活動の基本

冷夏、残暑厳しい夏…。そして深まる秋。皆様にはご健勝のことと存じます。さて、この四月より、数学でお世話になった富田徹先生が教頭として母校に帰って来られました。さっそく同窓会顧問に就任いただき渡辺先生、高良先生と共にお世話になっていきます。富田先生は数学や進路指導を担当されており、お世話になった会員も多いのでは？昔と変わらぬ笑顔で迎えてくださいますよ。教頭先生を訪ねて母校へお越しください。

- ① データ管理：株式会社アーツ（旧社名 * 中央出版印刷）に委託
- ② 広報活動：年一回、会報「峰友通信」を発行します。また、毎年卒業生あてに「入会のしおり」を発行
- ③ 創立30周年：学校と連携の取組み開始
- ① 本部役員会：今年から金曜の夜、または土曜日の午前中に母校で開催
- ② 理事会・幹事会：今年度の開催は未定
- (3) 経費の支出
 - ① 活動費：例年どおり同窓会関連業務にたずさわった場合、報償を支出
 - ② 記念品代：卒業生に贈る「卒業証書入れホルダー」は、恒例として継続
 - ③ 助成金制度：学年やクラスでの同窓会開催支援のため、開催通知用の葉書代50円と通知郵送料80円の計百三十円×人数分の費用を助成

《会員の皆様へ》
お手数ですが、住所変更されましたら
高校事務室までご連絡ください。毎年、
二百名近い方に峰友通信が届いてません



「明峰高校の近況」

学校長 宗田 保則



日頃は本校の教育活動にご支援・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。私は、この四月に第十一代目の校長として着任いたしました。前任校長は、県立豊岡豊学校です。この場を借りまして、峰友会の皆様方にご挨拶と共に、本校の近況を簡単にご報告申し上げます。今年度から新しい教育課程が学年進んで実施に移されています。週休二日の関係などで、教科書の内容は皆さんの頃と比べるとかなり簡素になっております。本校では、国際人の育成にも力を入れており、昨年からにはニュージランドへ語学研修を開始、来年からは修学旅行をオーストラリアへと変更するなど生徒を取り巻く環境を大きく変えております。学校は今年で創立二十八周年、間もなく三十周年の節目を迎えます。峰友会員におかれましては、これからも後輩諸君へのご支援をよろしくお願いいたします。

蜂友会活動記録

前号より

〔平成14年度〕

- 平成14年10月5日 (土) ■第66回 本部役員会
- 平成14年11月9日 (土) ■第67回 本部役員会
- 平成14年11月17日 (日) ■第68回 本部役員会
- 平成14年12月14日 (土) ★第4回 総会・懇親会
- 平成15年2月1日 (土) ■第69回 本部役員会
- 平成15年2月26日 (水) ■第70回 本部役員会
- 平成15年2月27日 (木) ○第25回 蜂友会入会式
- 平成15年3月7日 (土) ○第25回 卒業証書授与式

〔平成15年度〕

- 平成15年4月8日 (火) ○第28回 高校入学式
- 平成15年4月25日 (金) ■第71回 本部役員会
- 平成15年6月13日 (金) ■第72回 本部役員会
- 平成15年9月16日 (火) ■第73回 本部役員会

同窓会開催助成金規約

同窓会開催助成金の規約が完成

(目的)

第一条 この規約は、蜂友会会員による学年またはクラスでの同窓会の開催を支援することを目的とする。

(助成金)

第二条 助成金は、開催通知郵送料80円と出欠返信用ハガキ代50円の計130円とし、その発送人数分を助成する。

(助成金の申込)

第三条 助成金を受けようとする者は、同窓会開催後30日以内に「同窓会開催助成金交付申請書」に所定事項を記入捺印し、郵便局の領収書を添付して会長に提出しなければならない。

(助成金の決定)

第四条 会長は、会員から申請を受理後、審査を経て口座振込により助成金を交付する。

(調査等)

第五条 会長は、当該制度の運用上必要と認める場合には、随時調査し必要に応じ申請者から関係資料の提出または報告を求めることができる。

左表のとおり、規約ができましたのでご利用ください。同窓会の開催が活発になることを期待しています。
お問い合わせや申込みは、渡辺哲也先生か高良健二先生までお願いします。

平成14年度 蜂友会会計決算報告書

会計監査報告

1 収入の部 (単位:円)

科目	予算額(A)	決算額(B)	(B-A)=C	備考
雑 収 入	2,578,737	2,578,737	0	
会 費	1,750,000	1,510,000	△ 240,000	@5,000円×302名
雑 収 入	1,263	321	△ 942	預金利息等
計	4,330,000	4,089,058	△ 240,942	

兵庫県立川西明峰高校同窓会蜂友会会則により実施いたしました。平成14年度蜂友会会計監査の結果は次のとおりです。

2 支出の部 (単位:円)

科目	予算額(A)	決算額(B)	(A-B)=C	備考
会 報 発 行 費	850,000	830,319	19,681	
総 会 費	150,000	109,700	40,300	総会用
会 議 費	100,000	126,544	△ 26,544	役員会及び総会議費
助 成 費	300,000	75,000	225,000	母校助成金
積 立 費	1,000,000	0	1,000,000	
報 償 費	180,000	153,600	26,400	卒業記念品等
旅 費	20,000	13,500	6,500	旅費
事 務 費	20,000	20,260	△ 260	事務用品等
印 刷 費	20,000	13,568	6,432	入会のおしり、コピー代等
役 務 費	20,000	51,060	△ 31,060	郵送料等
委 託 料	30,000	0	30,000	
予 備 費	1,640,000	0	1,640,000	
計	4,330,000	1,393,551	2,936,449	

記

1. 監査実施日 平成15年 8月 15日(金)
2. 監査の対象 平成14年度蜂友会会計

収入総額 4,089,058円
 支出総額 1,393,551円
 差し控額 2,695,507円

上記会計担当から提出された帳簿、預金通帳等を照合の結果、経理は適正に処理されていたことを認めます。

収入合計 4,089,058 円
 支出合計 1,393,551 円
 差し引き 2,695,507 円

差し引き残額 2,695,507 円は、平成15年度に繰り越します。

平成15年 8月 15日

平成15年3月31日
 蜂友会 会計 森 田 康 祐

蜂友会 会計監査 小森田 理 佳 (印)

平成15年度 蜂友会 会計予算(案)

記念事業積立費(特別会計)について

1 収入の部 (単位:円)

科目	当初予算額		(A-B)=C	備考
	15年度(A)	14年度(B)		
雑 収 入	2,695,507	2,578,737	116,770	
会 費	1,500,000	1,750,000	△ 250,000	@5,000円×300名
雑 収 入	493	1,263	△ 770	預金利息等
計	4,196,000	4,330,000	△ 134,000	

2 支出の部 (単位:円)

科目	当初予算額		(A-B)=C	備考
	15年度(A)	14年度(B)		
会 報 発 行 費	930,000	850,000	80,000	
総 会 費	0	150,000	△ 150,000	総会用
会 議 費	150,000	100,000	50,000	役員会及び総会議費
助 成 費	300,000	300,000	0	明道会関係助成金、母校助成金(200,000円)
積 立 費	1,000,000	1,000,000	0	記念事業積立費(特別会計へ)
報 償 費	180,000	180,000	0	卒業記念品等
旅 費	20,000	20,000	0	旅費
事 務 費	30,000	20,000	10,000	事務用品等
印 刷 費	20,000	20,000	0	入会のおしり、コピー代等
役 務 費	20,000	20,000	0	郵送料等
委 託 料	0	30,000	△ 30,000	会報発行費に組み替えるため
予 備 費	1,540,000	1,640,000	△ 94,000	
計	4,196,000	4,330,000	△ 134,000	

(単位:円)

指	金額	年月日	金融機関名・種類
1	8,686,460	H15.9.21 現在	近畿大阪府行川西萩原支店・定期預金
2	6,006,000	H15.8.8 現在	川西花屋敷郵便局・定期預金
3	6,548,475	H15.7.12 現在	池田銀行川西支店・定期預金
合計	21,240,935		





今私は、心から楽しく、充実した2年間を与えて頂いた明峰高校に感謝しています。峰友会bandは1万人に近づいています。社会における活躍と貢献がそのまま母校の社会的評価を形成します。学校は誇りに思える母校作りを目ざします。皆様の絆でご支援下さい。

前校長 三田 恵美子



母校は「茶道」や「自然科学」等の学校設定教科の実施、海外語学研修等を通して国際理解教育の推進等独自の特色を発揮しつつあります。同窓生の皆様の熱い声援・支援をこれからもお願いいたします。一年という短い在職でしたが皆様のご厚情に深く感謝いたします。

前教頭 川上 清



昨年1年間は、本当に楽しく充実した日々を過ごさせていただきました。

私は現在、兵庫県警に勤務しております。10月頃には何処かの交番に配属される予定です。

パトロール等をしているところを見かけたら、また声をかけてください。

加藤 充



私自身この三月に入札に関わった校舎外壁改修工事により、明峰高校は美しく生まれ変わっていることでしょう。一度訪れてみたい気持ちで一杯です。明峰高校で特に印象に残っているのは、生徒の皆さんの礼儀正しいことです。この伝統をこれからも続けてください。

梶田 真弘



一年間という短い間ではございましたが、川西明峰高校には本当にお世話になりました。生徒、職員の皆様はもとより、保護者の方々にも支えていただき、たいへん充実した毎日をご過ごすことができました。今後とも変わらぬご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。

橋本 大悟



12年間、川西明峰高校でお世話になりました。

私は、武庫荘総合高校で教師としての初心を忘れず、「情は人のためならず」の思いで、ぼちぼち頑張っています。

活気あふれる明峰高校の今後益々の活躍を祈っております。長い間ありがとうございました。

村上 弘一



平成12年に川西明峰高校に着任し、わずか3年という短い期間で転勤することになり、4月からは尼崎小田高校に勤務しています。今、明峰高校では生徒も職員も結構自由に生活していたなと実感しています。

これからも、明峰高校らしさを忘れずにがんばってください。

奥野 功夫



十一年間、川西明峰高校に勤務しました。この間、選抜での甲子園出場や創立二十周年の記念行事など多くのことが思い出されます。転勤して三ヶ月足らずですが、懐かしさでいっぱいです。ありがとうございます。念いたします。

矢野 信隆

「古き～源氏の武士が心と体を鍛えたところ♪」本当に力みなぎる校歌が私は大好きで、誇りに感じていました。この歌をうたうために過ごした3年間は私の第2の青春でした。

最後に、本当に皆様お世話になりました。武士魂は永遠です！！

杉浦 高志



私は三月末で定年退職、四月より小林聖心女子学院に勤務しております。三八年間に渡って五校の公立高等学校で勤務しましたが、川西明峰高校での四年間は楽しい充実したものでした。生徒のみなさんは素直で礼儀正しく、部活動に熱心であるというのが私の印象です。

今後は、各自が持っている可能性を伸ばす努力をしてほしいですね。

西良 元雄



私にとって、明峰は教師としての「はじまりの場所」であり「大好きな学校」です。

一人一人が素敵な思い出を胸一杯詰め込んで、自分の夢に向かっての第一歩を踏み出せるような学校に、明峰が今後ますます発展していくことを願っています。

前平 敦子



平成10年に採用されて以来お世話になった明峰高校から、阪神養護学校に異動になりました。養護学校には普通校には無い事も多く戸惑いましたが、これも又違ったことを勉強するチャンスだと思っています。4年間明峰高校で経験した事を生かしてがんばりたいと思います。

福井 淑乃





『皆さん 頑張りましょう!』 3期生3年2組 西村 貢一 さん

先日、偶然にも丸野同窓会長と逢いました。私の仕事は、ダイハツ車を販売する営業マンです。川西市役所へ買っていたいた車の納車に行った時、「明峰高校OB会長の丸野さんですね。」と声をかけてからは、先輩!先輩!と言っていただき、同じ高校出身っていいもんだなど、感じました。

元々、私は体育教師を目指し体育大学を出たあと、教員採用試験に受からなかったため、この兵庫ダイハツ販売(株)に入社しました。同窓生の皆さんもたくさん営業の道に進んでおられると思います。私は、18年の営業の中で、ダイハツ車を1300台余り販売してきましたが、決して楽しいことばかりではありませんでした。営業の道は、本当に厳しいですが、数多くの人達と出会うことができ、様々な知識を得られ人格の形成にもプラスになることばかりだと思います。皆さんも頑張りましょう!

これまでは同窓会の活動に参加できていませんでしたが、先輩と後輩の絆を深めるためにどんどん参加していきたいと思えます。多田の川西営業所におりますので、車を買いに来てください。



『高校時代の思い出』 16期生3年5組 辻 智浩 さん

私の高校時代の思い出といえば、甲子園に行ったこと。そして、良い仲間巡りに出会ったことです。

甲子園に行きたいということは、私の小さい頃からの夢でした。夢を夢で終わらせないために、自分に何が足りないのか、どうすれば夢を現実にするのかを常に考え一日一日を大切にしていました。そして監督の言葉を信じ、仲間と一緒に厳しい練習にも耐えががんばった結果、見事、甲子園に出場することができました。今、思うのは色々な人に支えられていたのだということです。感謝の気持ちでいっぱいです。その時、出会った先生方、チームメイト、そして友人達と学んだこと、楽しかったこと、辛かったことのすべてが良き思い出となり財産です。



『生きていく力』 23期生3年2組 坂戸 七瀬 さん

平成13年に高校を卒業してから早いもので2年が過ぎ、現在私は母校川西明峰高校で養護の講師として働いています。2年ぶりの母校は私の高校時代と変わらず、挨拶のできる明るく元気な生徒が多いという印象を受けました。「川西明峰」のかけ声とともにランニングする生徒を見ると、自分の高校時代を思い出し、懐かしい気持ちになります。

高校生の時は、自分自身のこと、家庭環境、友達関係、進路のことなど数えきれないくらいの悩みを抱えている時期だと思います。今思えば、その悩みとうまくやっていくのが今の時期を生きていく力なのかもしれません。保健室がそのサポートの場となれるよう微力ながら精一杯頑張っていこうと思えます。



『明峰生の精神』

松永 智恵子 先生

【H4年度-H14年度在職/現在、県立伊丹北高校勤務】

皆様、お元気ですか。私は、11年間、川西明峰高校でお世話になりましたが、この春、伊丹北高校へ異動いたしました。伊丹北高校は四年前に総合学科に改編され、学校一丸となり、総合学科の土台を築くために全力を尽くしているところです。

川西明峰高校は創立28年目を迎え、明峰生の精神の土台には卒業生の精神がしっかり根づいています。勉強やクラブ活動同様に、体育大会の綱引きや長縄跳び、コーラス大会などの学校行事にも一生懸命取り組む姿勢、汗だくになって自転車で坂道を上がってくる姿、明るく元気な挨拶など、昔も今も同じです。卒業生の皆様が高校時代に培ったことを、後輩達は今、学んでいます。時代は変わっても、明峰生の基本精神は、皆様の高校時代と同じです。青春真っ最中の後輩達をこれからも応援し続けてください。川西明峰高校のさらなる発展を心より祈っています。



『明峰ラグビーとともに』

栗林 嘉文 先生

【S55年度-H6年度在職/現在、県立武庫工業高校勤務】

昭和55年4月から平成7年3月までの15年間、ラグビー部顧問としてかかわってきました。赴任した年は阪神間で最弱のチームでしたが、主将の米田君(3回生)を中心に秋の全国大会県予選まで3年生が残り、1回戦の壁を突破しました。

卒業文集に米田君が“明峰ラグビー部は確実に強くなってきている”という言葉を残したのが印象に残っています。2年目、4回生は花園に出場した神戸高校から対戦相手として唯一、トライを取りました。ゴール前のペナルティからショートパントを上げ、センターが飛び込む練習を何度となく練習したパターンでトライできたのがとても嬉しかった。

新設された阪神リーグ戦においても最下位の4部からスタート。毎年、着実に昇格し、8回生で1部に昇格、以後10年間1部を死守しつづけた。全国大会県予選では、10回生紀伊主将のもと、初めてベスト8入り、11回生は県3位、12・14回生は新人戦優勝、近畿大会出場と、県の強豪チームとして他府県のチームからも“川西明峰”という名は知られるようになった。明峰を転動後、部員不足でしばらく低迷していたが、近年、能島監督の好指導で部員も30数名と増え、再興のきざしが見えてきており、今後に期待しています。



『明峰で得たもの』

久保 哲成 先生

【S61年度-H7年度在職/現在、県立藤山鳳鳴高校勤務】

川西明峰高校には、昭和61年新任で採用され、平成7年まで勤めました。生徒や先生方に恵まれた充実した10年間でした。この間に私の教師としての基礎基本ができたと感じています。当時の川西明峰高校を振り返って、教育システムが非常に合理的に出来ていたと感じます。また、そのような合理的なシステムを作っていた学校創設期の諸先輩方のご努力に感じ入る次第です。

折にふれ思い出す言葉に、初任のときにお世話になった谷口校長からいただいた言葉があります。1 基礎基本を大事にしてください。2 学問の専門性を大事にし、常に新しい動きを知っておきなさい。大学の研究室にも顔を出しなさい。3 体験を大事にしてください。地理教師ですから、海外にも見聞を求めなさい。

不思議な縁(えにし)を感じつつ、谷口校長の母校で教鞭を取っている現在です。

